

「“ワクワク・ドキドキ”新幹線開業アイデアプラン」活動報告

○団体名：特例認定特定非営利法人杉田玄白・小浜プロジェクト

○プラン名：杉田玄白ミュージアム開設と『小浜市まちの駅』周辺、歴史・文化ゾーン形成事業

<活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

・令和2年度

実施時期	実施内容	実績
R2年6月	杉田玄白ラボの展示場所の補修工事と備品等設置	展示ケース設置、医療器具・玄白関連資料
R2年8月1日	杉田玄白ラボ オープン式典	8月1日開催 観客300名 来賓・関係者25名
R2年8月	歴史・文化ゾーンと『小浜西組』への散策マップの作成	7000部作成
R2年9月	公式ホームページ 新幹線ドキドキプラン事業紹介とPR	検索ワード杉田玄白で、1位獲得
R2年10月3日	杉田玄白ラボ シャルマン医療器具特別展 (舞鶴市長・宮津市長くろまつ号イベントで来館・見学)	10月3日開催 観客250名、来賓・関係者20名
R3年1月16日	東京での杉田玄白情報を含めて制作した、小浜市を広報するビデオの作成	1月16日上映 観客65名、来賓・関係者30名
R3年1月16日	石川美咲様 山村修先生の講演会とワークショップ	1月16日開催 来賓65名・関係者30名



散策マップ表紙

第1回杉田玄白講座



公式ホームページ
QRコード



公式Youtube
QRコード



杉田玄白ラボ



第1回杉田玄白講座

<活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

・令和3年度

実施時期	実施内容	実績
R3年4月	前年度に作成した広報ビデオのYOUTUBEアップ等 (動画: https://youtu.be/CMR3o8QnQ4A)	小浜の魅力の広報強化 総再生回数:約400回
R3年5月～ R4年3月	公式ホームページ改修と更新管理	情報を3回更新 養生七不可指南書ページ追加
R3年5月23日	「コロナ退散 鯖街道ウォーキング」に協賛、 出発地の【鯖街道起点 鯖街道ミュージアム】にて、小浜まち歩きマップ等の広報活動と会員募集を行う	出発式典60名参加 鯖街道ウォーキング17名参加
R3年6月	歴史・文化ゾーンから『小浜西組』への散策マップを改訂	5000部作成
R3年10月12日 ～12月25日	彫刻家西村公泉氏より、『風神息吹像』の期限を定めない貸与の申し出を受け、 御食国若狭おばま食文化館と小浜市文化会館に連続展示しました。	文化会館で約3500名が観覧
R3年10月30日	有馬香織『小浜藩医杉田玄白 事績と人としての魅力』 第二回杉田玄白講座「片桐一男」講演会 『杉田玄白と洋学の系譜』	講演会:80名参加
R3年11月20日	上方落語協会所属、京都大卒のインテリ落語家[桂福丸]氏による発表会を行う。 新作落語『小浜の玄白』を制作し、『まちの駅 旭座』を披露。	講演会:80名参加
R3年11月27日 28日	小浜市まちの駅「旭座」で開催される[ちりとてちん杯全国女性落語大会]に協同 出演者・観覧者に、まち歩きマップや観光資料を配付	落語コンクール:80名参加
R4年1月～ R4年3月	「養生七不可」指南書を作成、令和4年3月19日20日に発表会を実施、HPにも掲載。 楽しく健康長寿について考える会を併せて開催。小浜市の食材で作る健康料理も賞味して頂く さらに、文化庁「100年フード」に選ばれた食材の試食会を開催	冊子200部配布 発表会・楽しく健康長寿について考える会・試食会にて計80名が参加

新作落語
「小浜の玄白」発表会

杉田玄白ってどんな人？
落語で解き明かす
その生涯！

上方落語会の若手ナンバーワン「桂福丸」が
現地取材を経て制作した「杉田玄白一代記」

プログラム
* 新作落語 (小浜の玄白) 発表
* 座談会 (小浜の玄白) 製作秘話

令和3年11月20日(土曜日) 開場18:00 開演18:30
会場 小浜市まちの駅 旭座 定員80名 (入場無料です)
主催: NPO杉田玄白小浜プロジェクト
協力: 北陸新幹線開業アイデアコンテスト : まち歩き促進事業 : ちりとてちん杯の会

第1回杉田玄白「新作落語」

第二回杉田玄白講座
働く婦人の家
令和3年10月30日(土)

小浜藩医杉田玄白
事績と人としての魅力

若狭小浜藩に所属する医師・所属しない医師の歴史と、その中で杉田玄白の立場、福井県内にある「解体新書」の比較でわかること、江戸での玄白晩年の生き方などを通じて玄白の魅力に迫ります

「解体新書」の訳者として以外の小浜藩主侍医の玄白、教育者玄白(江戸一帯の上手) 町医者玄白など、その多彩な活動を紹介します

令和3年10月30日(土曜日) 開場 13:30 開会 14:00～16:00
会場 咲楽館 働く婦人の家 3階大ホール 定員200名 (入場無料です)
セミナー、講師 有馬香織氏 (福井県立歴史博物館 学芸員)

コロナ感染対策のため、募集定員を超えた場合、入場をお断りする場合があります。また、当日の発熱、体調不良や、2週間以内に感染が拡大している他府県や地域への往来があった方は、ご来場を控えて頂きますようお願い致します。

主催: NPO杉田玄白小浜プロジェクト 後援: 福井新聞社
協力: 福井県北陸新幹線開業アイデアコンテスト : 小浜市まち歩き促進事業

第2回杉田玄白講座



有馬先生

養生七不可指南書

現代に通じる健康の秘訣

杉田玄白の
養生訓から
健康寿命
を考える

特定非営利活動法人
杉田玄白・小浜プロジェクト

冊子 養生七不可 表紙

<活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

・令和4年度

実施時期	実施内容	実績
R4年4月～ R5年3月	彫刻家西村公泉氏より、『風神息吹像』の期限を定めない貸与の申し出を受け、小浜市文化会館に展示	文化会館で約7000名が観覧
R4年5月～3月	公式ホームページ改修と更新管理	8回更新
R4年5月7日 8日	「鯖街道体験ウォーキング」協賛。 鯖街道起点の鯖街道ミュージアムにて、小浜まち歩きマップ等の広報活動 終着の京都出町柳にて小浜市の広報チラシの配布を行う	出発式典: 60名参加 鯖街道ウォーキング: 50名参加 広報チラシ: 200部配布
R4年6月19日	小浜市まちの駅で開催される「旨いもんすごろく」イベントと協同 まち歩きマップを配布し広報する。	まちの駅で800名参加 まち歩きマップ: 300部配布
R4年7月2日	小浜市まちの駅旭座にて、桂あやめ師匠による、新作落語「養生七不可」発表会を開催。	発表会: 90名参加
R4年8月19日	まちの駅旭座 福井大学広域同窓会にて、上方落語協会所属京都大卒のインテリ落語家桂福丸氏による、新作落語「杉田玄白と小浜」を、発表会を行う。	発表会: 80名参加
R4年9月24日 25日	小浜市まちの駅旭座で開催の「ちりとてちん杯全国女性落語大会」に協同 出演者・観覧者に、まち歩きマップや観光資料を配付	2日間で170名参加
R4年10月～ R5年3月	昨年度作成した「養生七不可」指南書を、ホームページに順次掲載。 次年度の冊子の発行のため、各所に執筆の依頼をし、原稿の整理。	冊子200部配布
R4年11月5日	小浜市まちの駅旭座にて、第3回杉田玄白講座開催 浜崎博 京都薬科大学名誉教授 『ガン患者がモンブラン』	講座: 65名参加
R4年11月	歴史・文化ゾーンから『小浜西組』への散策マップ(改訂版)の作成	5000部作製
R5年2月	文化庁100年フード事業 「若狭小浜醤油干し」「若狭地方のニシンのすし」について、 ガラスケースと食品レプリカを作製し、若狭おばま食文化館に展示した。	若狭おばま食文化館で 年間8000名が観覧

新作落語 養生七不可→結婚シチフカ発表会

桂あやめ 1982年五代目桂文枝に入門、女に落語はできない、という固定観念の壁に自らの落語で穴を開けた。また音曲師「柳屋キョウジ」落語による「きりぎりす」落語「花津波夕次郎」などの落語にも力を入れている。神戸新聞社・宮城県は立上げから関わり、利用促進委員として活躍している。 出身地:神戸市 趣味:茶道 小唄 鶴巻タツ子取組など

桂あやめ 平成29年桂あやめに入門、カレー、クワッパン、スタバ、レース/ハイパーが好き。おどろず、人比で比べ、面白くって平気な生きれば良いが信条

令和4年7月2日(土曜日)
開場18:00 開演18:30 会場:小浜市まちの駅旭座

次第: 18:30 主催者挨拶
18:40 落語 桂あやめ 19:00 新作落語 桂あやめ
19:30 座談会 新作落語「結婚シチフカ」制作について

主催: 特別認定NPO杉田玄白・小浜プロジェクト
協力: まち歩き促進事業 : ちりとて落語の会

新作落語「養生七不可」発表会

第三回杉田玄白講座

令和4年11月5日(土) in旭座

がん患者がモンブラン登頂をめざす?
何故がん患者がモンブラン?

自分が病気になることを忘れる時間が、治療や回復に極めて重要です

病気の治療には運動が有効です。そして、もう一つの大きな効果が、スポーツによる日々の世界を体験する事です。

令和4年11月5日(土曜日) 開場 13:30 開会 14:00 ~ 16:00
会場 小浜市まちの駅 旭座 募集定員 120名(入場無料・申込み不要です)

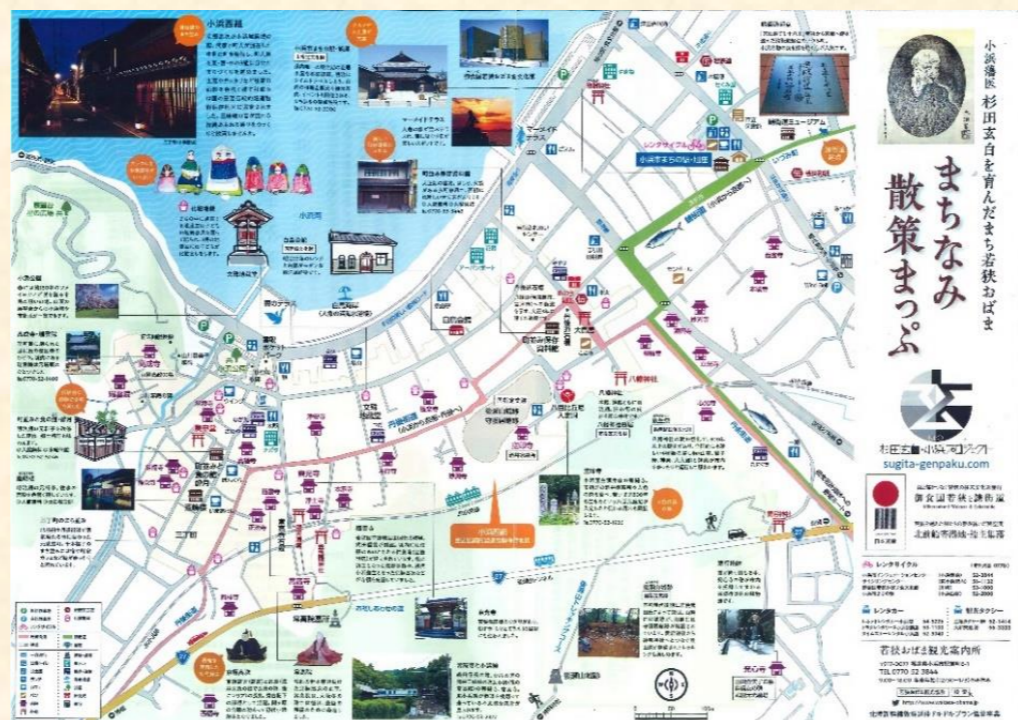
セミナー講師 浜崎博 「京都薬科大学名誉教授」

主催: 特別認定NPO法人 杉田玄白・小浜プロジェクト
協力: 小浜市まち歩き促進事業

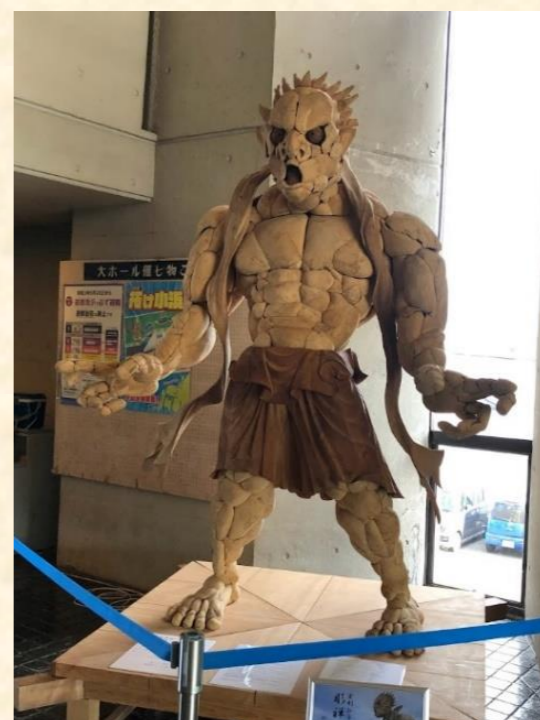
第3回杉田玄白講座



杉田玄白講座「ガン患者がモンブラン」



小浜西組への散策マップ



風神息吹像

<活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

・令和5年度

実施時期	実施内容	実績
R5年4月～ R6年3月	彫刻家西村公泉氏より、『風神息吹像』の期限を定めない貸与の申し出を受け、小浜市文化会館に展示	文化会館で約7000名が観覧
R5年5月～3月	公式ホームページ改修と更新管理	5回更新
R5年5月13日 14日	「鯖街道体験ウォーキング」協賛。 鯖街道起点の鯖街道ミュージアムにて、小浜まち歩きマップ等の広報活動 終着の京都出町柳にて小浜市の広報チラシの配布を行う	出発式典：60名参加 鯖街道ウォーキング：50名参加 広報チラシ：200部配布
R5年5月28日	小浜市まちの駅で開催される「旨いもんすごろく」イベントと協同 まち歩きマップを配布し広報する。	まちの駅で1000名参加 まち歩きマップ：300部配布
R5年7月2日	小浜市まちの駅 旭座にて旭堂南海先生による、新作講談「解体新書誕生」発表会を開催。	発表会：90名参加
R5年9月23日 24日	小浜市まちの駅旭座で開催の「ちりとてちん杯全国女性落語大会」に協同 出演者・観覧者に、まち歩きマップや観光資料を配付	2日間で250名参加
R5年10月～ R5年3月	昨年度作成した「養生七不可」指南書を、ホームページに掲載。	冊子300部配布
R5年11月5日	小浜市働く婦人の家咲良館にて、京都医科大学教授 内藤裕二による 第4回杉田玄白講座 『腸から始まる健康づくり』 を開催	講座：120名参加
R6年1月～ R6年3月	若狭歴史博物館の杉田玄白企画展の実行委員会で委員長に小西淳二理事長が就任し、NPO役員の全てが主要メンバーとして活躍している。	活躍内容 3回の実行委員会を開催し 展示内容の検討を行った



ちりとてちん杯全国女性落語大会会場でのNPO広報資料等の配布

『杉田玄白ものがたり』第3弾 新作講談発表会



旭堂南海

講談『解体新書誕生！』

令和5年7月2日（日曜日）開場17:30 開演18:00
会場 小浜市まちの駅 旭座 定員120名（入場無料）
主催：特別認定NPO法人 杉田玄白小浜プロジェクト



1989年2月 大学卒業前に、故・三代目旭堂南海に入門
1996年大阪市より「咲くやこの花賞」大衆演芸部門受賞
古典講談としては「難波戦記」「太閤記」「関ヶ原軍記」
等を得賞とする。その他、各地の民話や伝説をもとに
創作講談も多く手がける。なみはや講談協会副会長

「杉田玄白・解体新書誕生！」の製作について
「南海のコメント」
今は、解らないことがあればスマホで検索して、すぐに
答えやヒントが入ります。AIを活用している人も
いるでしょう。
けれど、杉田玄白の時代には、そのような道具は一切
ありませんでした。記号のようなオランダ語が並んで
いるだけ！ サア、皆さんならどうしますか？
現代ではなかなか想像しにくい、そんな翻訳作業の様子
を、見てきたようにご紹介できればと思っています。

次 第
開口一番 旭堂一海
「解体新書誕生す」 旭堂南海
中入り
座談会 旭堂南海
小西理事長・藤原副理事長

旭堂南海 略歴
1964年加古川市生まれ
大阪大学文学部
「国文学専攻」卒業


「解体新書誕生」監修
藤原副理事長



「旭堂一海」略歴
1999年鳥取市生まれ
本名 三浦昌一郎 ホントです
奈良大学文学部
2019年旭堂南海に弟子入り
現在「難波戦記」鯖き語り講師中

新作講談「解体新書誕生」発表会

若狭出身の腸内細菌専門家
杉田玄白「養生七不可」を紐解く！



内藤裕二先生 若狭高校卒
(後継市長先生)

若狭出身の腸内細菌専門家
杉田玄白「養生七不可」を紐解く！

演題
「食文化都市の推進に向けた
腸から始まる健康づくり」

プロフィール
内藤裕二（ないとうゆうじ）
京都府立医科大学 大学院医学研究科 生体免疫学専攻教授。
京都府立医科大学 大学院医学研究科 消化器内科学専攻教授。
専門は腸内微生物学、抗加齢医学、消化器病学。

1976年若狭高校理数科卒業、1983年京都府立医科大学卒業、2001年米国ルイジ
アナ州立大学医学部分子細胞生理学教室専攻教授として渡米。帰国後は、2009年京都府立医
科大学大学院医学研究科消化器内科学専攻教授、2015年本学附属病院内視鏡・超音波診療部部
長、2021年から現職。農林水産省産林水産技術会議委員、2025大阪・関西万博大阪パビリ
オンアドバイザーを兼務している。

著書に、消化管（おなか）は泣いています（ダイヤモンド社 東京 2016年）
すべての腸疾患が知りたい腸内細菌叢～基本知識から疾患研究、治療まで（準土社
東京 2021年）、すごい腸とぜんねん（読者法令出版 東京 2023年）など多数
ヒューマンエッセンス、あさイチ、クローズアップ現代（NHK）、
世界一受けたい授業（日テレ）など出演多数

令和5年11月5日（日曜日）開場 13:30 開会 14:00～16:00
会場 小浜市働く婦人の家（咲良館） 募集定員120名（入場無料・申込み不要）
主催 NPO法人杉田玄白・小浜プロジェクト 協力 小浜市まち歩き促進事業

第4回杉田玄白講座 『腸から始まる健康づくり』



鯖街道ウォーキングに協賛京都で観光広報活動

<活動内容・実績（令和2年度～令和6年度）>

・令和6年度

実施時期	実施内容	実績
R6年4月～ R6年7月	彫刻家西村公泉氏より、『風神息吹像』の期限を定めない貸与の申し出を受け、小浜市文化会館に展示	文化会館で約2400名が観覧
R6年5月～ R7年3月	公式ホームページ改修と更新管理	6回更新 閲覧者数12月8日～12月16日の9日間で570人 876view
R6年5月11日 12日	「鯖街道体験ウォーキング」協賛。 鯖街道起点の鯖街道ミュージアムにて、小浜まち歩きマップ等の広報活動終着の京都出町柳にて小浜市の広報チラシの配布を行う	出発式典:60名参加 鯖街道ウォーキング:50名参加 広報チラシ:200部配布
R6年5月26日	小浜市まちなかの駅で開催される「旨いもんすごろく」イベントと協同まち歩きマップを配布し広報する。	まちなかの駅で1100名参加 まち歩きマップ:300部配布
R6年6月10日	養生七不可指南書を発行。福井県内関係機関に贈呈。	
R6年7月14日	小浜市まちなかの駅 旭座にて、旭堂南海先生初め、過去の新作落語を含めた、杉田玄白、講談・落語4部作を一挙に上演。	120名参加
R6年7月20日 ～8月18日	若狭歴史博物館の杉田玄白企画展に、実行委員会としてオープニング式典に参加し、観覧募集や運営面で全面協力しました。	企画展入場者数:1700名 (うち200名が小中学生)
R6年7月28日	小浜市働く婦人の家咲良館にて順天堂大学名誉教授坂井建雄による第5回杉田玄白講座開催 『解体新書は私たちに何をもたらしたか (世の東西の医の歴史から)』	100名
R6年9月28日 29日	小浜市まちなかの駅旭座で開催の[ちりとてちん杯全国女性落語大会]に協同出演者・観覧者に、まち歩きマップや観光資料を配付	2日間で250名



杉田玄白、講談・落語4部作を一挙に上演の会

<今後の予定（令和7年度～）>

内容①公式ホームページの維持・管理

- ②YouTubeチャンネルの整備
- ③日本遺産プレミアム鯖街道ウォーキング協賛
- ④旨いもんすごろく協賛
- ⑤第6回杉田玄白講座開催
- ⑥ちりとてちん杯全国女性落語大会協賛
- ⑦文化庁100年フード「若狭おばま醤油干し」のPR事業

目標①公式ホームページの維持・管理

- ②YouTubeチャンネル 総再生回数1000回
- ③参加者200名に広報チラシを配布
- ④参加者300名に街歩きマップを配布
- ⑤第6回杉田玄白講座開催
- ⑥参加者120名に広報を行う
- ⑦「若狭おばま醤油干し」を100名に知ってもらう



第5回杉田玄白講座 『腸から始まる健康づくり』



養生七不可指南書